

読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2016_10_29 山形会場）

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 **51**、アンケート回収 **41**

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	2	学校図書館速報版 1
ちらし・DM	15	
友人・知人の紹介	5	
ウェブサイト・ブログ	5	県立図書館 HP 2、当財団 HP 1、NDL カレントアウェアネス 1
メールリスト	0	
その他	13	職場 4、図書館 3、学校 3、県障がい福祉課 1、教育事務所 1、市役所 1
未記入	1	
合計	41	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
24	15	1	1

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーといってもその視点は様々で、質、レベル、仲介するツール等々初めて知ること、改めて気づかされたことがたくさんありました。学習障害のお話はこれまで何度か講義を受けましたが、本日の河野先生のお話が一番わかりやすかったです。財団の事業についても、申し訳ありませんが今回初めて知りました。お二人でこの事業を展開されていると伺って講義内容もさることながら、お仕事へのバイタリティーにも感服しました。有意義な機会をつくっていただきありがとうございました。 ・本やタブレットなど実物を手に取って見ることができて良かった。学力困難な児童が在籍する高校で国語を教えているので、特に河野先生のお話がためになった。 ・図書館に勤務しています。いろいろな状況の利用者が来館する中で私自身の勉強不足もあり、十分な対応、サービスが出来ていないのではないかと感じていました。そんな中で、今回の講座が開催されることを知り、参加させていただきました。いろいろな事例に触れることで、障害を持つ方の力になるためのヒントが学べた気がします。ありがとうございます。 ・図書館の職員です。これまでぼんやりとしか認識できていなかった解消法、合理的配慮の解釈や支援の必要な子どもたちの実際を知ることができて、大変勉強になりました。デジタル機器などは、費用的な面で難しいものもありますが、出来ることから自館に反映させていきたいと思えます。 ・もっと先生方のお話を聞きたかったです。ウラウスをととても便利に使わせていただいております。河野先生のお話を聞いて元気になりました。がんばります。電子図書をきっかけに本に興味を持つ子どもさんに出会うことがよくあります。 ・読み書き障害のある人への合理的配慮について検討するにあたり、参考になる情報がたくさん得られた。学校にマルチメディア DAISY がないため、タブレット機器にアプリをインストール、わいわい文庫の利用申請をすることを検討したい。

- ・DAISY 図書をはじめ、点字つき絵本や布の絵本など、実物に接することができ、講義の内容と相まって、様々な読書の可能性について考えることができました。障害がある人にこそ、読書の世界を知らせることで、出来ることを増やしていけるのでは、と感じました。「この本を待っている子がいる」、納得です。
- ・今まで知らなかった内容を多く知ることができた。
- ・幅広く障害に対応する話を聞くことができた。
- ・読書に関して困っている人について知ることができた。
- ・マルチメディア DAISY 図書を知ることができた。
- ・特別支援学校における ICT 活用について知ることができた。
- ・読み書き障害について、勉強し始めたところだったので、事例をたくさん聞けたり、まとまった解説をいただけて、とても勉強になりました。障害を知らない人に説明するのにうまい説明というのに困っていたので、河野先生のお話を参考にさせていただきます。
- ・様々な「～にくさ」と、それに対する手立て等、様々な情報をいただくことができました。具体的によく分かるお話しでした。
- ・ほとんど事前学習をしない状態で参加しましたが、基礎的な言葉から説明をしていただいたので、よく理解することができました。障害を持っている方と日常的に関わる機会はありませんが、本日学んだことを自分で掘り下げていって、役立てていけるようになりたいと思います。
- ・学習障害の講演は大変分かりやすく、支援の在り方は、同感であった。学校教員はいまだに精神論で根性と努力を強いることが多い。この様々な研修会を多く開催していただき、支援の本質をぜひ伝えていただきたい。ありがとうございました。
- ・河野先生の学習障害についての講演に大変励まされた思いです。通常学級在籍、通級指導を受けている小6の保護者ですが、テストでの合理的配慮(読み上げ支援、テキスト入力での回答)の合意形成(小学校・中学校)の話し合いで、今回の話をしていきたいと思います。LD 児も配慮を受け、自分らしく学んでいっていいんだと確信できた。
- ・障害に関して多角的に学ぶことができた。図書館の職員としては、マルチメディア DAISY や、読書支援について期待していたが、特別支援学校の取り組みや読み書き障害についての講座も大変興味深かった。「障害」とは本人ではなく環境にあるという事がよく分かった。「困難」を解消し、だれもが使える図書館を目指したい。
- ・分かりやすい説明と豊富な実例で、日々の教育実践にすぐ結びつく情報が満載だった。
- ・1コマ60分なのが良い。
- ・「活字では読めないけど」が、ほかにどんな方法で読めるようになるのか、いろいろと目からウロコでした。
- ・障害に合った支援の方法が色々あることを知ることができた。学習障害の意識が変わった。
- ・「Ⅲ.学習障害について」…どんな障害なのか、どう対応すると良いのかについて、くわしく具体的にお聞きすることができた。学校での指導の中ですぐに活用したい。本日の講座での一番の関心事だったので。ありがとうございました。
- ・「学びのバリアフリーの実現のために、学校事務職員ができること」の答えを探しにきました。
i チョークは使っているけれど、それ以外にできることは？教育長に合理的配慮のための予算計上が必要と思う、と意見を言ったけれど、具体案は？自分の中にある問いに多くのヒントが見つかりました。学校図書館の未来像が見えてきたと思います。私自身がすることは少ないですが、気づきを共有していこうと思います。ありがとうございました。
- ・DAISY 教科書を使っています。ほかにもいろいろな図書があること、それを学校の要支援の子どもたちが活用していることを知り、ぜひ、うちの学校でもできたらなあと思いました。(ただ、ネット環境が整っていないので、まだ無理だろうな…)

- ・特別支援校での ICT、一人一人に合わせた支援の大切さを改めて感じました。
- ・河野先生の紹介して下さった本の多くを読んでいます。河野先生の本も！苦しみが分かっている、なかなか支援につながらないことを心苦しく思っています。今日たくさんのことをご紹介していただきました。また一歩前進したように思います。ありがとうございます。中学校の先生にも教えたいです。
- ・様々な障害に関すること、またそれに対すること、いろいろ勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ・これだけの事業をお二人だけで行っていらっしゃるということに衝撃を受けました。とても具体的で豊富な事例、経験から多くのことを学ばせていただくことが出来ました。司書はとにかく本を読んでもらいたいと考えますが、読むことに困難がある方への配慮が足りていなかったと痛感しました。読書週間に受講できてとてもよかったです。
- ・具体的な事例を通して、障害をお持ちの方はどう見えているのか、感じているのかを知り、そして私たちはどう対応していったらよいのか、たくさんのお気づきをいただき、理解が深まった。本を一人一人に手渡していくためにできることをしなければいけないことが、まだまだたくさんあると感じた。手渡す努力を怠ってはダメですね。音声、映像があったのが良かった。

やや満足の原因

- ・谷本先生のお話…ICT の具体的な使用法が分かった。
- ・河野先生のお話…学習障害についての認識を新たにしました。とても分かりやすかった。
- ・成松先生のお話はとても興味深かったです。障害のある人へのより良い支援で人は変わるという事が分かりました。
- ・小学校の教員をしています。普段から発達障害、学習障害の児童に対する指導を試行錯誤しながら行っています。今日聴講させていただいたことを参考しながら今後指導に当たりたいと思います。特に河野先生の「Ⅲ.学習障害って何だろう」が参考になりました。
- ・絵本からソーシャルスキルを学んでいけるが、読み書きに困難を抱える人でも、読むことが楽しいと思える様な工夫がこんなにも沢山あることに気づけた。知ることが第一歩だと思いました。
- ・出来ないことの代わりになるものがあるということはすばらしいと思う。実際の装置を見てみたかった。
- ・分かりやすく支援内容を教えていただきました。パソコン操作が苦手でうまく活用が出来ないのが悩みです。学校で取り組みが地域、県によって差がありすぎると思っています。山形県はとても遅れていると感じます。少数派のことを考えてくださる皆様に感謝です。
- ・5年ぐらい前から DAISY 図書作成とインターネット(HP)で配布を個人で行っています。当初は DAISY を広く知ってもらいたいとの思いから、行政や地元の図書館に足を運び、認知と協力等のサポートを期待しましたが、DAISY 図書自体、知らないばかりか関心も薄く、がっかりした思い出があります。今回、講座に 50 名ほどの参加があったと聞き、嬉しく思いました。それから、ICT 分野への応用も活発に行われている様子や情報が得られ、今後の活動にも大変参考になりました。出来れば一人で活動はさみしいので、ほかの人とも交流する機会も得られれば、なお良かったと思いました。
- ・展示された図書や iPad 等の使い方の説明があると嬉しい。メディアの活用は障害のある子どもたちに必要と思いつつ、自分が使いこなせていないことにつながりやすい時が多いもので。
- ・午前の講義はわかりやすかったです。
- ・やさしい日本語を必要としているのは老人も。老人はカタカナ語などに弱い。老人は TV、映画も速すぎて理解できないのがある。
- ・発達障害、肢体不自由を含め、現代は障害に合わせた有効なコミュニケーションツールが

様々あることを知ることができました。ただ、すべて経済的負担が生じるので、検討が必要だと思いました。

- ・障害といっても一人一人様々であること、写真や動画をまじえての説明で理解を深めることができた。それを合わせた支援も。
- ・スライドが速く分かりにくいところもあった。メモが取れない。
- ・学習障害の講座について、これまで持っていたイメージがガラッと変わった。講義を受けることができて良かった。DAISY 図書についても名前しか知らず、高い機器という勝手な思い込みがあったが、直接話が聞けて良かった。
- ・本を読めない子の実態、状態をくわしく話していただき、わかっているつもりだったことの修正もでき、有難かった。何より、わいわい文庫、マルチメディア DAISY の周知が必要と痛感！道づれ作戦を応援します。

やや不満の理由

- ・声が小さくて聞き取りにくいことがあった。

不満の理由

- ・特別支援学校での取り組み、学習障害での取り組み、初めて見聞する内容でした。もっと身近な話題をお話になるのかなと思っていました。例えば、図書館をもっと身近な存在にするため、活用を広げるとか、地域に開かれたサービス、広報など聞ければよかったと思います。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・山形県民でありながら、初めて遊学館に来ました。近くにこんな施設があったら、退職後は毎日でも通えるなあとうらやましくなりました。大切なお話しばかりでしたが、声がやさしくて眠くなってしまいました。すみません。
- ・河野先生の声は、内容も今の私にカチッとハマりました。
- ・わいわい文庫、すばらしい工夫をされていますね。もっともっと広がるといいですね。どうにかして、うちの学校の特別支援学級でも読めるようにしていきたいです。ネット環境をどうにかしないと…。
- ・マルチメディア DAISY 等初めて知りました。参考になりました。
- ・座学だけではなく、実技もお願いしたいです。出来れば定期的に来ていただきたいです。
- ・LD について、通常級の先生方の理解が一番大切なように思います。先生方への研修会もぜひお願いしたい。山形によく来てくださって本当にありがとうございました。また来てください。河野先生のお話を多くの方に聴いてほしいです。
- ・本日は遠方からお越しいただき、すばらしい講義を聞かせていただきありがとうございます。
- ・「道づれ作戦」の力になれるように、多くの方に今回学んだことを伝えたいと思います。
- ・とても充実した時間であったという間でした。自分ができること、するべきことを整理して行動していきたいと思います。
- ・シャッター音が少々気になりました。
- ・こうした研究会を無料で開催されている伊藤忠記念財団さんのすばらしい取り組みに拍手を送りたいです。すべての人に読書の楽しみを伝えていくために、大変だと思いますが、これからも活動を継続、拡充してってください。
- ・はじめて聞くことや見るものがあり、まだまだ研修が足りないと感じました。学校関係者でも、ほとんど知らない人が多いと思います。自分が使いこなせることがまず課題ですね。
- ・子供の ICT 教育や学習障害について参考になりました。一人ひとりにあった、学びの方法や環境があれば可能性を伸ばすことが出来て社会の一員として貢献もできることが分かり

ました。

- ・学習の本質の理解、知識収集の本質的な意味、楽しさが、浸透すると良いと思いました。
- ・また、次回来てみたいと思った。
- ・4人の講師とも、分かりやすい話し方で理解が進んだ。矢部さんの最後のお話も、情熱がこもっていて感じるものがありました。普及開拓への努力にも頭が下がります。これからも普及がんばってください。こちらもできることから取り組んでいきたいと思います。
- ・障害の重い方もいらっしゃいますが、地域で生活する障害者の方も多くいらっしゃいます。なかなか時間を過ごせないようです。彼らにとって図書館は遠い存在、読書という時間をぜひ提供したい、そんな思いで参加しました。
- ・ありがとうございました。3
- ・未記入 23